

RIKKYO ADVERTISING CLUB OB SOCIETY

立教大学広告研究会OB会報

22号

発行所 立教大学広告研究会OB会
〒104-0061 東京都中央区銀座8-14-5 TEL(03)3541-5405

http://www.hosobunka.co.jp/rikkyoad

通巻22号 2005年6月発行 (毎年2回発行)

発行人 戸田 茂
編集人 黒岩俊隆

平成17年2月19日朝、敗血症性ショックのため窪野徹君が亡くなりました。と奥様から訃報を頂いた。今や寿命という山の頂きのかかり上の方を登り続け、いつかは友か自らの死に遭うことになる覚悟はあったものの、享年62歳と、如何にも早い旅立ちを彼を知る者にとつて大きなショックであった。

窪野君は立教小学校から大学迄と生粋の立教ボーイとしてこよなく立教を愛し、また同じように立大広研を愛した。凡ちんと慕われた凡の愛称は、当時普及し始めたテレビの人気タレント：短髪肥満ギョロ目にテンガロンハットという出で立ちで人気であった平凡太郎に似ていたことと由来する。生来穏やかで円満な人柄が同輩・後輩の多くから親しまれ、部活動でも武骨な他の研究班と相違し、和やかな調査班として女性部員の多くが参加していた。広告研究会理論部調査班班長・キャンパストリア企画担当として館山でのキャンパスツアー生活、また秋の立教祭での研究発表に活躍されていた姿が遠く、臆に思い出されてくる。卒業

窪野 徹君を偲ぶ

惜別

窪野徹氏 (昭和40年卒)

平成17年2月19日逝去

OB会草創期に藤井寛・元会長と共に活躍されて今日のOB会の基礎を築き、その功績から平成15年OB会特別表彰を受けた窪野徹氏(昭和40年卒)が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

窪野徹氏のご遺族より立教大学広告研究会OB会に対してご寄付を頂きましたことをご報告するとともに、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

後は愛する広研のため、OB会と現役との連絡係として当時の藤井OB会長、次代の勝呂OB会長を助け、母校の部室まで足を運び多くの後輩の指導に当たり会の興隆に寄与された。

その後、お笑いタレントのコンテンツのネタ作りに興味を注いでいたようであったが、間もなく持病の糖尿病が進行、視力も低下し運転や行動も自由にならない狭隘で不自由な生活を余儀なくされていった。そのような中仕事には驚異的な精神力で心血を注ぎ、20年以上も病魔と闘い「目は見えないが、会社までの道は見える」とハンドルを握り、亡くなる直前まで業務をこなされた釋光雲居士窪野徹君のご冥福とご遺族の安寧を心よりお祈り申し上げます。

合掌。 (昭和40年卒・生原正大)



●在りし日の窪野氏(左から2番目)。
平成12年7月の40年卒同期会で大黒、小口、船橋氏と

窪野 徹君の思い出

窪野君が逝去され、もう3カ月が過ぎた。今さらながら月日の過ぎ去る速さを深く感じている。未だ君の死が本当なのか、信じ難い思いで一杯である。君に最後にお目に掛かったのは平成13年OB会サマーフェスティバル、総会での君と私の特別表彰の席上であった。少しやせ気味でおられたけれど、顔色も良く、お元氣そうに見えた。パーティでの君は、大変楽しげでキャンパスの昔話に仲間OB達と花が咲いて、最高の笑い顔だった。そのシーンが私の目に残像する。君は、持って生まれた明朗な性格と気配りのバランスのとれた持ち主で、OB会での貴重な人材だったと私は思っている。君は現役時代より、OB会にいろいろと積極的に係われ、30年、40年と広研の歴史的イベント企画に参加され、

その目的達成に多大な貢献をなされた。館山キャンパスの時代の光と影、一言で伝えきれない永いストーリー、もう再びお目に掛かれない、語れない寂しさで胸を押さえる。窪野君のご冥福をお祈り申し上げますとともに、生前の厚情を感謝申し上げます。合掌。

平成17年 4月
昭和31年卒・勝呂哲郎

同時開催 平成17年度OB総会&サマーフェスティバル

- 日時: 7月20日(水) 午後6:00受付開始 6:30~9:30まで
- 場所: 銀座十字屋ホール(銀座松屋正面・十字屋ビル9F)
- 会費: 男性5,000円 女性3,000円
- アトラクション: OB有志の商品ご提供による抽選会、ドリームアイランダースによるハワイアン演奏他

立教大学広告研究会OB会恒例の真夏のイベント、サマーフェスティバル(キャンパストリア in GINZA)が平成17年度OB総会と同時に開催されます。生ビール飲み放題、おいしい料理も食べ放題。同期の仲間やご家族お誘いあわせの上、是非ご来場ください。
※出欠は同封のハガキにて事務局までお知らせください。



新OB紹介

十一名のフレッシュなOBが新しく加わりました。



●足立 悠
店長/法学部法律学科/大和総研/現役時代はキャンパストリアを始めとする各種行事において、皆様から多大なご支援を頂き誠にありがとうございました。これからは返返しのご精神で皆様の活動を微力ながらお手伝い出来ればと思っております。よろしくお願いいたします。



●宇井美智子
制作局/経済学部経営学科/明治安田生命/よい現役生活が送られて感謝しております。これからもよろしくお願いたします。



●加藤雄大
CS合宿長/法学部法律学科/明治安田生命/広研で培った精神を忘れず社会に出ても頑張りたいと思います。



●神崎俊祐
CS催物/社会学部産業界関係学科/ダイナム/社会に出てから広研で育んできた精神と学んできたことを忘れずに日々精進していきたいと考えてますので、よろしくお願いいたします。



●北岡一輝
営業副店/社会学部産業界関係学科/新光証券/現役時代、OBの方々には大変お世話になりました。



●小本戸希莉
委員長・企画局長/経済学部経営学科/バンダイ/OB・OGの皆様にお世話になりました。OGの4年間で。図々しくもOB1年生としてまだまだ皆様のご指導を賜りたい所存です。



●棚沢 史
研究局長・営業会計/文学部史学科/広研人生活で培った経験を熟成させるべく、延びてしまった卒業を後悔しないようもう1年精進し、名実共に素敵なOGになりたいと思います。



●中山麻衣子
一般会計・運営副委員長・合宿会計/文学部英米文学科/三井住友海上火災保険/新社会人は学生時代の生活とがらりと変わって勉強の日々が続くと思いますが、精一杯がんばっていきたく思っております。OB・OGの皆様、ご指導よろしくお願いたします。



●波多野健二
CS・PR/社会学部社会学科/信頼されるOBになるようもう1年学校で修行します。よろしくお願いたします。

掲 示 板

キャンパスアの夏が今年もやってきます!!

◆第52回 立教学生キャンパスア

営業期間 7月18日(月)~8月26日(金)
場 所 館山市北条海岸

今年は地域の方々への感謝を示す取り組みとして、ボランティア活動への参加を予定しています。今年も昨年以上の好天に期待して成果のあるキャンパスアにするため鋭意準備中です。OBの皆様、同窓会を第52回キャンパスアで行ないませんか。役員、現役一同心からお待ちしております。

<第52回立教学生キャンパスア
店長・松山己栄>



■OB会名簿改訂にご協力ください。

OB会事務局では平成17年度中にOB会名簿を改訂し、最新版を発行すべく作業に入ります。転居、勤務先変更、市町村合併による住所表記の変更などがあるOBの方々、同期の方でそのような情報を把握している方は、事務局まで是非ご連絡下さい。OB会ホームページでも受け付けております。

尚5月1日施行された個人情報保護法案に基づき、この名簿に個人情報の記載を拒否される方は、その旨同封の返信はがきにご記入ください。事務局のデータとしてのみ利用させていただきます。

連絡先
立教大学広告研究会OB会事務局 FAX:03(3541)5409
〒104-0061 中央区銀座8-14-5 神田川/内
ホームページ <http://www.hosobunka.co.jp/rikkyoad>



●前島綾子
記録/文学部英米文学部/クラブ/リズム/今年からOGの仲間入りです。どうぞよろしくお願いたします。



●増淵 卓
出版局長/理学部物理学科/学業、就職活動に精進して、9月には卒業できるように頑張りたいと思っております。宜しくお願致します。

RIKKYO UNIV.AD.CLUB OB SOCIETY GOLF COMPETITION "THE MASTERS"

第10回<ザ・マスターズ>開催のお知らせ

恒例のゴルフコンペ、<ザ・マスターズ>も今年度で第10回を迎える事となりました。そこで、ささやかながら記念大会として、<久能カントリークラブ>にて開催致します。ゴルファーなら一度はトライして見たい、という名門コース。不覚にも、一昨年の50周年記念大会に参加出来なかった方、今回は是非ともプレーされたら如何でしょう。

日 時: 平成17年9月4日(日)
場 所: 久能カントリークラブ
所在地: 〒286-0203
千葉県印旛郡富里町久能722
TEL: 0476-93-9000
プレー費: ¥20,000(昼食代別途)
会 費: ¥5,000(パーティー費、賞品代)

※同封のはがきにて出欠のご連絡お願致します。幹事一同、今年は、晴天下での開催となるよう祈っております。

レストラン「HANA」は本当においしいお店です。是非一度お出かけください。

<住所&TEL>
〒157-0064 世田谷区給田3-34-3 ☎ 03-3326-8733



●昭和49年卒・飯田氏経営「HANA」店頭にて

ミニOB会 レポート

その企画はほんのちよつとしまりかけで始まりまして。2004年も押し詰まった11月のある夜、昭和49年卒の同期生数人で飲んでいた時、ふとした話から卒業30周年

中華レストラン「HANA」を年明け1月11日に借り切ってしまったものですから、翌日酔いが醒めてさあ大変。30人は確保しないと格好がつかないと、49年卒を前後に47年、51年OB全員に返信用はがきを仕込んだ郵便で呼びかけましたところ、西は大阪から東は茨城まで、定員通りの理想的な集客となり、一安心。大いに旧交を盛り上げることができました。一部を除いては30年ぶりに会う顔も多く、たまにはこんな機会もいものだと改めて感じた次第です。

（昭和49年卒・杉本誠三）

会計報告

平成16年度 会計報告 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

一般会計の部

収入	支出
前年度繰越 584,860	引落手数料(みずほファクター(株)) 122,639
会費(自動振替340名) 1,020,000	(口座登録・引落手数料・口座振替用紙代他)
会費(現金・振込20名) 60,000	会報(年2回)その他印刷代 314,018
サマーフェスティバル(16.7.13) 531,500	会報その他郵送代 138,270
(会費・税金・飲物売上等:会員91・来賓12・現役7・計110名)	サマーフェスティバル開催(16.7.13) 531,512
利息 48	キャンパスストア訪問(16.7.19)費用 120,520
	ザ・マスターズ(16.10.3)補助金 50,000
	広告講座(16.5.12)他謝礼 40,000
	現役新役員との懇親会補助(17.2.7) 30,000
	現役との懇親会(16.12.10)補助 20,000
	現役年度幹事会出席時の弁当代(16.10.15) 19,140
	立教大学新赤レンガ募金 100,210
	弔慰金(37年秋山秋氏、43年矢野雅浩氏、40年窪野徹氏) 49,486
小計 2,196,408	小計 1,541,650
	次年度繰越 654,758
合計 2,196,408	合計 2,196,408

キャンスト基金の部

収入	支出
前年度繰越 6,502,938	CS補修・改装打合せ費用等 2,726,035
ゴルフ罰金・幹事会残 25,880	
CS再建基金(OB 3名) 25,000	
16年度CS売上の10% 179,000	
小計 6,732,818	小計 2,726,035
	次年度繰越 4,006,783
合計 6,732,818	合計 6,732,818

(次年度繰越総額 654,758円+4,006,783円=4,661,541円=みずほ銀行銀座中央支店普通預金)

■会費納入のお願い
3月28日、本年度の会費自動引落しが実行されましたが、諸事情にて実行できなかった方、または未だお振込の無い方のため、振込用紙を同封いたしました。なるべく速やかに下記口座にお振込ください。
みずほ銀行・銀座中央支店・普通預金1869599
立教大学広告研究会OB会会計 大内道雄まで

平成17年度 予算案 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

一般会計の部

収入	支出
前年度繰越 654,758	引落手数料(みずほファクター(株)) 100,000
会費(自動振替350名) 1,050,000	(口座登録・引落手数料・口座振替用紙代他)
会費(現金・振込10名) 30,000	会報(年2回)その他印刷代 330,000
	名簿印刷費用 350,000
	会報・名簿その他郵送代 300,000
	キャンパスストア訪問費用 150,000
	ザ・マスターズ補助金 50,000
	広告講座謝礼(2回分) 60,000
サマーフェスティバル(参加者100名程度を想定) 550,000	現役役員との懇親会補助 50,000
	その他(各種行事および経費) 100,000
	サマーフェスティバル 550,000
小計 2,284,758	小計 2,040,000
	翌年度繰越 244,758
合計 2,284,758	合計 2,284,758

キャンスト基金の部

前年度繰越 4,006,783	
今年度繰越 未定	
改修1年目ため若干の追加工事等がみこまれる。	
今後の改修及び国(市)有地の購入のため出来るだけ残して置きたい。	

監査報告

私は、平成16年4月1日から、平成17年3月31日の間の立教大学広告研究会OB会の経理内容について精査した結果何れも適正、かつ正確に処理されていることを確認しましたので、ここに会員の皆様にご報告申し上げます。

平成17年4月12日

立教大学広告研究会OB会
副会長(会計監査担当)伊藤隆一

広研はやはり「広告」が活動のルーツ

「広告」を柱にOB、現役、大学との連携が活発化

「広告研究会は「広告研究」やってるの?」とご心配、お嘆きのOBの皆様、ご安心下さい。キャンパスストア、ミスコンという2大イベントの陰で「広告」が忘れられているのでは、という危惧の声が聞かれますが、「広告」の魅力や「広告」の持つ力はやはり絶大。OB、広研現役生、大学とのコラボレーションも活発になっています。

■広告研究会・立教大学キャリアセンター共催 松岡富士夫氏講演会

4月28日、立教大学八号館8303教室で、広告研究会と立教大学キャリアセンター共催による進路支援プログラムの一環として、松岡富士夫氏による講演会が行われました。立教大学キャリアセンター進路支援プログラムとは3、4年生だけでなく、広く現役生に対して就職や進路に対する情報提供とその実現をサポートするというもの。広告研究会とキャリアセンターの共催は、昨年7月に続き2回目となります。

松岡富士夫氏は、早稲田OB、ヴァン・ジャケット、東急エージェンシー等を経て、現在マーケティングの第一人者として宣伝会議出版で「広告ビジネスの基礎講座」などを監修・執筆するなど活躍中です。講演内容は、「広告におけるマーケティングについて、及び広告業界について」

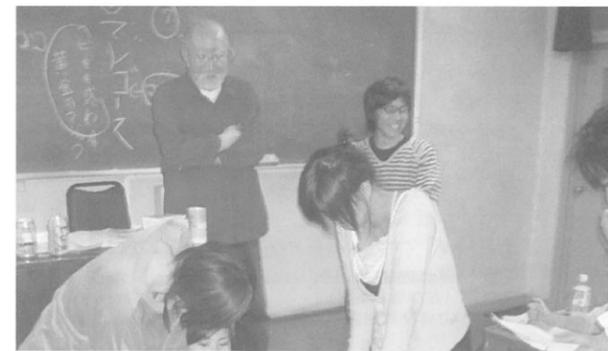
■研究局プログラム「広告講座」 講師に柏木新氏(三十八年卒)

5月19日放課後、コピーライター・作家である柏木新氏(38年卒)を講師として、広告研究会新入生向けの広告制作講座が開催されました。今回のテーマは「マンガージュニス」。事前課題として各班5、6人の計7班で「ネーミング」「商品スローガン」



●広告業界の実際を伝えた松岡富士夫氏による講演会

「ビジュアル」「キャッチフレーズ」の5つをポイントに約3週間で作成を行い、講座当日に成果を持ち寄り、という形式を採用。当日は大学入学後初めてのプレゼンテーションとは思えないほど、各班周到な用意をしてくれており、今年の現役生はなかなかやるぞ、と期待も膨らみ

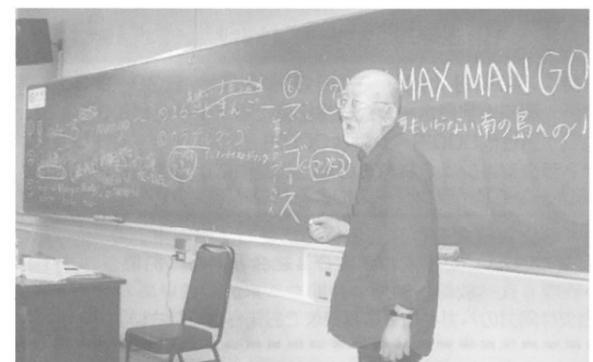


●写真右
課題をお互いに批評し合う
柏木氏と現役生

●写真左
熱心に聞き入る広研新入生たち

ました。今はやりのセレクト路線や健康路線でアプローチする班、斬新なキャラクターで攻める班、夏限定商品としてアピールする班。どの班も広告作品制作を楽しんでいる雰囲気が伝わってきました。研究局が現在の体制になって4年目ですが、キャンパスストア、ミスコンと平行し、研究活動の成果をさらに充実させていきますので、どうかご期待ください。

（平成17年度研究局長
鈴木奈央）



●写真左
熱く講義する柏木新氏